

# 社会 夕刊を読もう

年	組	番	氏名
---	---	---	----

## 【取り組みのねらい】

私の勤務校では「新聞講読」という授業がある。これは新聞そのものを学ぶ回。最近では新聞をとっていない家庭も増えていて、まして夕刊にどのような特徴があるのかを知らない生徒も多いのではないかと思います。そこで、夕刊の特徴を紹介した後で、個々に記事を選び、それを発表するという授業に取り組んだ。

## 【設問】

1 『池上彰の新聞勉強術』（文春文庫、2011年）の抜粋を読もう。

### ■海外の最新ニュースは、夕刊で読む

夕刊を読む人が減っています。「帰宅してテレビニュースを見れば、夕刊より最新の情報が得られる」などの理由からです。…（中略）…

私も夕刊に株価欄は必要ないと思いますが、読む場所はたくさんあります。その代表が、国際面の記事です。新聞の朝刊の締め切りは、東京の場合、午前二時です。海外とは時差がありますから、このときアメリカは前日の正午（東部標準時間）。アメリカ国内は動き出したばかりです。アメリカ国内の本格的なニュースが日本に入ってくるのは、夕刊締め切り前、ということになります。

つまり、夕刊は「国内の午前中のニュース」と「海外の最新ニュース」とで構成されているということになります。新聞社は、海外の最新ニュースを夕刊に掲載すると、次の朝刊の国際面には、前日の夕刊の続報を出すということになります。…（中略）…

### ■夕刊には、夕刊にしか載らない記事がある！

夕刊の読みどころは、そればかりではありません。

私は夕刊の熱心な読者です。それは、夕刊には、読み物や文化イベントの紹介、テレビの裏側紹介など、いろいろな「企画もの」が充実しているからです。ストレートニュースの豊富さは朝刊にはかないませんが、夕刊のこうした記事が、社会や世界の動きをじっくり考え直す手助けをしてくれるし、発想のアイデアの宝庫であったりするからです。…（中略）…

2 あなたが読んだ夕刊で、印象に残った記事を切り抜こう。

3 なぜこの記事を選んだのか、記事に対するコメントなどを書こう。

※実際に生徒が選んだ記事とコメントを2つ紹介します。

## A もしもし、法王です

【ローマ共同】もしもし、法王のフランシスコです。イタリア北部パドバに住む学生ステファノ・カビツァ君(19)がこのほど法王と写真(A P共同)から直接電話をもらい、地元メディアに「人生最高の日になった」と感動を語った。庶民派として知られる法王は、友人らにちよくちよく電話することで知られてい



### もしもし、法王です

る。ステファノ君は今月、家族とローマ郊外で開かれた法王のミサに参列。その際に関係者に法王宛ての手紙を託した。その後、法王から自宅に数日後、法王から自宅に電話があったという。約8分間の会話で、法王は「友達同士の敬語はやめよう。キリストと使徒たちも敬語では話さなかった」と打ち解けた態度だった。ステファノ君は「法王の謙虚さと信者との距離の近さを感じた」と話した。アルゼンチン出身の法王は3月に選出された後、アエノスアイレスの新聞店に自ら電話し、新聞購読の契約打ち切りを伝えたこと知られる。今月初めにも、兄を殺害されたイタリア中部ペサロ在住の男性に慰めの電話をかけたと報じられた。

### 伊北部の学生に直接電話

2013年(平成25年)8月23日(金曜日) 夕刊

## B 南海トラフ地震 遺跡からの報告

南海トラフ地震 遺跡からの警告  
番外編——昭和東南海地震①  
(マニフェスト7・9)  
死者・行方不明1,223人、住宅の全壊・流失は約5万7千。東海地域の津波工場の大きな被害に遭い、学徒隊の若者が大勢犠牲になったほか、津波が伊豆半島から紀伊半島に押し寄せ、三重県尾鷲市では高さ30メートルに達した。しかし、報道番組下の新聞に載ったのは「遺跡から地震」と伝えた小さな記事だけ。国民の敬意を喪失させた。国民の敬意を喪失させた。国民の敬意を喪失させた。

### 隠された壊滅的な被害

中央気象台は発生直後、各地の前線所などに調査を要請。文面には気象技師が、赤指図「地震災害」だった。調査と撮影を試みた様子に記している。軍需工場に被害が及ぶ。元は1953年ころに建てられたが、戦時下の空襲で壊滅した。元は1953年ころに建てられたが、戦時下の空襲で壊滅した。元は1953年ころに建てられたが、戦時下の空襲で壊滅した。

2013年(平成25年)8月26日(月曜日) 夕刊

- A 法王が一般人に電話をかけていた。差別することなく対等に接している。この人はよく友人に電話をかけたり、直接自分でいろんなところに電話をかけたりしている。庶民派。
- B とても大きな地震で、死者・行方不明者がたくさんいる中、地震の情報が国民に知らされず隠されていたことを知り驚きました。

コピーを生徒に渡す際、下記の指導アドバイスの部分は消してからコピーしてください。

**【学習の効果】**  
夕刊に特化した実践である。池上氏の文章はわかりやすいので、生徒は夕刊に興味深そうに手に取っていた。「企画もの」がどのような記事かも理解が深まった。まずは教員が池上氏のような「夕刊の熱心な読者」になれるかもしれない。

**【指導上の注意、課題】**  
生徒が選んだ記事は「企画もの」が多かったので、「海外の最新ニュース」も多く選ばせるようにするとよかった。また、生徒の記事を教材化してさらに読み込む授業につなげるのもいいだろう。